

ゼミ活動報告

「小樽商科大学の保田ゼミとの合同ゼミ」

氏名 清水裕道

2月15日(土)に学情10Fの研究者交流センターで小樽商科大学の保田ゼミとの合同ゼミが行われました。昨年11月の保田ゼミとの交流会以来の再会となりました。

今回の合同ゼミでは、宮川ゼミからはまんだらけと安定志向系女子軍團とJR西日本チームの計3本、保田ゼミからは日産自動車の分析とビジネスコンテスト3本とストックリーグ1本の計5本の発表を行いました。

最初に、宮川先生と保田先生からご挨拶を頂いた後にお互いにゼミ紹介を行いました。保田ゼミのゼミ紹介の時には、4~6人で向かい合い正面の人と手をつないでから最終的には輪になって手をつなぎあえるようにするという、一種の知恵の輪のような「アイスブレイク」を行いました。とてもユニークな「アイスブレイク」でした。

一通りのゼミ紹介や自己紹介が終わった後、いよいよ研究発表の開始です。トップバッターは私の所属するまんだらけチームでした。発表自体は何とか!?(笑)無事に終わったのですが、保田ゼミ生からの質問やコメントの切れ味が鋭くて4人ともたじたじでした。その後、保田ゼミの日産自動車、安定志向系女子軍團の順に発表を行ったのですが、両ゼミとも鋭い質問の応酬でとても有意義かつハイレベルな時間になりました。

途中休憩を挟んだ後、保田ゼミのビジネスコンテストの発表が行われました。3本ともとてもよく練られた珠玉のビジネスプランで保田ゼミ生のレベルの高さと独創性を示す研究

発表でした。そんな中でも宮川先生は家で犬を飼ってらっしゃるせいか、保田ゼミのさおりんの「ワンコック〜ママはぼくのコックさん〜」をたいそう気に入っておられました。再び休憩を挟んでから、JR西日本とストックリーグの発表を行いました。保田ゼミ生はゼミに入るとき



保田ゼミによるビジネスプランの発表



宮川ゼミJR西日本企業分析チームによる発表

本稿は大阪市立大学商学部宮川研究室ゼミ生の活動報告を目的として本学学生が作成したものです。本稿に掲載される個人名や企業名はご本人のご協力を得て掲載許可をいただいています。ただし、内容については執筆者の主観的感想や主張が入っており、事実とは異なる場合があります。本稿の目的以外にご使用にならないようお願いいたします。

にJR北海道の黒字化について研究していたそうなので、私としては共通の話題が出来てうれしかったです。ストックリーグの発表中にはミリオネア形式のクイズも出題され、笑いあふれる発表となりました。

全ての研究発表が終わった後に、宮川先生と保田先生からご講評を頂戴しました。お二人のお言葉を今後のゼミに生かしていこうと思いました。最後に今回の合同ゼミを企画・立案してくれた我らがゼミ幹のコータが本日の感想を述べて、5時間超に及ぶ合同ゼミが終了しました。

その後、てこにて飲み会が行われたのですが、両ゼミ生とも互いにすっかり打ち解けていました。途中で宮川先生が「夏は洞爺湖で合同合宿をしよう」とご提案されると、全員から大歓声が起こりました。とにかく飲む・食う・騒ぐのにぎやかな飲み会となりました。また、保田ゼミのみんなと会えることを楽しみにしています！！

